

令和6年度は、全町道德教育

目指す子ども像

自己肯定感を高め、自信をもって学習に取り組んだり、学校や地域での生活をおくったりすることができる

海田町

子ども同士のかかわり合いを大切にする

海田中学校区

- ・話し合いの視点を明確にする
- ・気持ちを可視化する（ネームプレートなど）
- ・自分の考えを書く時間を確保

海田西中学校区

- ①児童・生徒が自分事として捉えることができる課題設定
- ②主体的に話し合い、考えを深めることができる発問づくり
- ③自分の生活と関連付けて考えることができる振り返りの充実

各 校

【目標値】 道德教育推進拠点地域事業に係る児童生徒など意識調査項目
「自分にはよいところがある」 肯定的評価の割合90%以上（各学年）

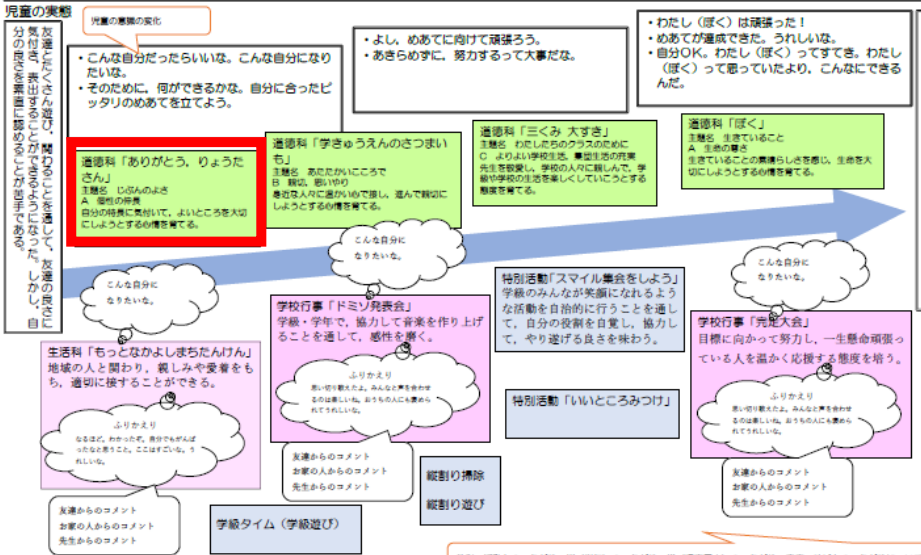
【①海田小学校】道徳科の授業について

海小つながりプログラム

第2学年 学年目標「スマイル」

《本質的な問い》

自分大好き！友達大好き！になるためにどうすればよいのだろうか。



海小つながりプログラムを作成するにあたって・・・

- ①本質的な問いを児童の実態に合わせて決定する。
- ②道徳科を要としながら、他教科、領域等、学校行事等、学校生活でどのように問いに迫っていくのかを検討し、実施する。
- ③児童も、教員も振り返りを行う。
- ④①～③を繰り返し行い、問いに迫っていく。

主題名:自分のよさ 内容項目:A 個性の伸長
教材名:ありがとう、りょうたさん(東京書籍 2年)



導入：児童が自分事として捉えることができる課題設定

だれにでもよいところがあると思いますか。

あると思う・・・34人

思わない・・・0人

自分のよいところがわかりますか。

わかる・・・28人

わからない・・・6人

展開：主体的に話し合い、考えを深めることができる発問づくり

★りょうたさんになりきって、役割演技
T りょうたさん、あなたのよいところは？
C やさしいところ
C 友だちが困っていたら助けるところ

T りょうたさんは苦手なところもたくさんあるのにどうやって自分のよいところを見つけたことができたのだろうね。
C 友だちから感謝されたことで気付いた。
C とくいなことをのばしてチャレンジしたから。
C 勇気をもってがんばったから。

振り返り：自分の生活と関連付けて考えることができる振り返りの充実

- ・自分にもよいところがあることが分かって嬉しかったです。
- ・はじめは自分のよいところはないと思っていたけれど、お家の人や先生からのお手紙を読んで、たくさんよいところが見つかりました。
- ・今日見つかった自分のよいところをこれから大切にしていきたいです。
- ・自分にもみんなにもたくさんすてきなところがあると分かっていいなと思いました。

事前のアンケート結果を提示することで、子供たちがギャップに気付く

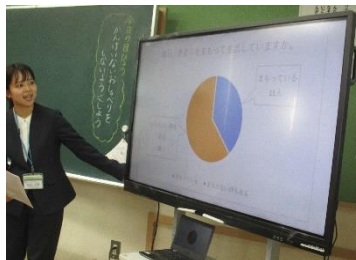
本時の課題に迫る、主体的に話し合い、考えを深めることができる発問
→教師や家族からの手紙を読む。

ドミノ発表会、完走大会などの学校行事や日々の学校生活を通して実践していく中で、子供たちが自分のよさをより実感できるようにする。

【②海田東小学校】道徳科の授業について

主題名：みんなが使うもの 内容項目：C 規則の尊重
教材名「かくしたボール」(東京書籍 2年)

導入：児童が自分事として捉えることができる課題設定



○きまりを守ることは大切だと思いますか。

思う・・・29人

思わない・・・0人

○毎日、学校のきまりを守って生活していますか。

守っている・・・11人

守れない時もある・・・18人

きまりを守ることが大切だと分かっているけれど、行動にうつせない人間の弱さに気付かせる。

展開：自分の考えを可視化、深い学びにつながる発問の工夫

○ボールを隠すぼくの気持ちわかりますか。
わかる・・・いいボールの方が使いたいから。
わからない・・・みんなが困るから。

△今出た意見に対して、質問や共感できたところがありますか。

意見を多面的・多角的に捉えられる補助発問

○6年生の言葉を聞いて「はっ」として僕はどんなことを考えたのでしょうか。

・6年生が困っているから、隠さずに戻しておけばよかった

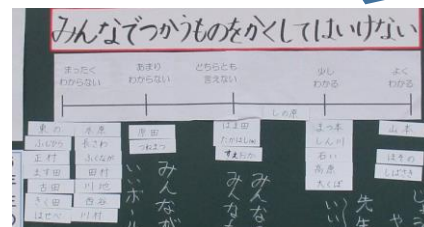
○次の日からぼくはどのように生活したでしょう。

・迷惑にならないように、ボールを隠さずにきまりを守って生活した。

「はっ」としたぼくはどんなことに気付いたかを考えさせることによって、本時の課題に迫る。

今後のぼくの行動と理由を考えさせることで、決まりを守ることでみんなが気持ちよく過ごせることに気付かせる。

ネームプレートを使って全員が自分の考えを示すことができるようにする。



廊下は静かに歩きましょう

振り返り：自分の生活と関連付けて考えることができる振り返りの充実

○学校の廊下に掲示してあるポスターを見て、どう感じますか。また、これからどのように生活していきたいですか。

・今までは廊下を走ってしまっていたけど、これからは廊下を走らないようにしようと思いました。

・廊下を走ると他の人が怪我をして困るから、これからは歩くようにしようと思いました。

普段目にしているポスターを活用して、自分の生活と関連付けて考えられるようにした。

【③海田西小学校】道徳科の授業について

主体的に話し合い、考えを深めることができる発問づくり

3年道徳「教えて！なんでもそうだん室」（C 勤労，公共の精神） 主題「何のためにはたらくのか」

もしあなたが新聞委員の上級生**だったら**、何と回答しますか？
立場を明確にして、話し合いましょう。



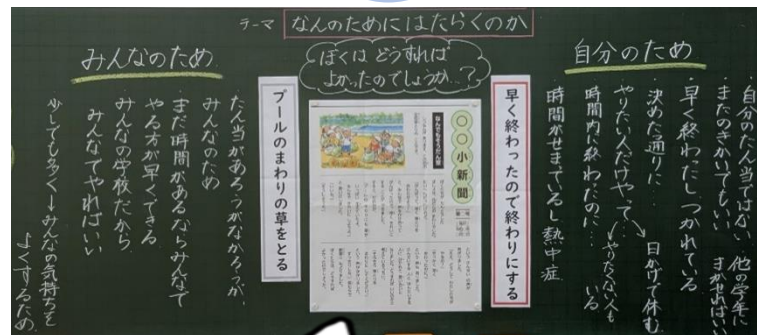
立場が同じ人との
交流



立場が異なる人との
交流



全体交流



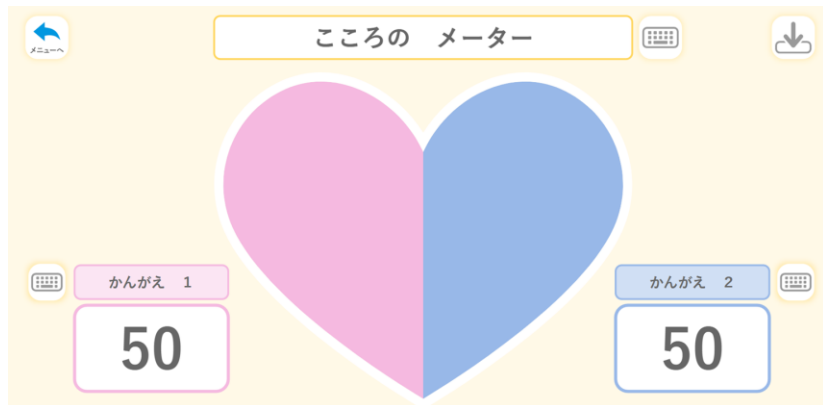
「みんなの学校だから」と考えていたけど、友だちの考えを聞くと、「そうするとみんなが気持ちよくなる」という考えを聞いて、考えが深まりました。

自分の担当を終わらせたからもう自分の時間でもよいと思っていたけど、みんなのためになるのなら少し頑張ってもいいかなと思いました。

発問に対して、それぞれの考えを広げたり、深めたりする活動を通して、「働く」ことは、自分のためだけでなく、身近な人（友だちや家族など）のためにもなるという価値理解へとつながった。

デジタル機器の活用

3年道徳「きまりじゃないか」（C 規則の尊重） 主題「きまりを守る」



東京書籍「新編 新しい道とく 3」デジタル教材「心のメーター」

- ・ 考えの視覚化
- ・ 考えを書くための手がかりに
- ・ 対話のきっかけ＝全員参加
- ・ 対話の広がり（共感・比較・質問）

わたしのメーターと
似ているね。
どんなことを考えた？



きまりを守るのは大
切なのは間違いな
いけど、友達に言わ
れたら流されてしま
うかも...

【④海田南小学校】 道徳科の授業について

主題名 友情を深める B-(10) 友情, 信頼
教材名: 心のレシーブ(東京書籍)

海田中学校区

- ・話し合いの視点を明確にする
- ・気持ちを可視化する
- ・自分の考えを書く時間を確保

道徳学習プログラム

- ・特別活動「友だちのいいところを見つけよう」
- ・国語科「よりよい学校生活のために」

他教科と関連付けて実施

令和6年度 第5学年 道徳学習プログラム

友達との友情を深めよう

ねらい 友達と互いに信頼し、学び合って友情を深め、異性についても理解しながら、人間関係を築いていこうとする態度を養う。

児童の意識の流れ	各教科・領域と道徳科との関連	時期
① 友達のいいところをたくさんみつけることで、新たな知れたいところもあった。これからは友達のよさを見たい。	① 特別活動「友だちのいいところを見つけよう」 自己の生き方を見つめ、自分の特徴を多面的・多角的に捉えるだけでなく、友達からも認められることで、自分の特徴を理解し、自分自身を伸ばしていこうとする態度を養う。	9月
② 友達のことを決めつけていたり、男女という理由で壁を作っていた。これからの友達作りについて考えていきたい。	② 特別な教科 道徳「心のレシーブ」【本時】 B (10) 決まった見方にとらわれことなく、友達の頑張りやよさを認め合うことの大切さに気づき、人間関係を築いていこうとする態度を養う。	10月
③ お互いの立場に立って考え、相手も大切にできるんだ。それによりよりよい学校生活になるのかもしれない。	④ 特別活動「みんなでつくる楽しい学級」 学級や学校における生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合うことで、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。	12月
④ お互いを認め合いながら、学級や学校をよりよくするための話し合いができた。それからは学級のために行動をしよう。	⑤ 特別な教科 道徳「プランコ 乗りとビエロ」 B (11) 自分と異なる意見や立場を尊重し、広い心で人と接しようとする態度を育てる。	2月
⑤ 人によって考えは様々で、それを認めることは自分にとっても相手にとってもいいことになるんだ。相手を認める広い心を持ち続けたい。	⑤ 国語科「やなせたかし アンパンマンの勇」 【国語科における道徳教育の視点】 伝記を読み、自分の生き方について考える活動を通して、人間としての在り方を深い所から見つめ直すことができるようになる。	
⑥ 他の人のために一生懸命になれるって素敵なんだ。相手を大切に思う姿を、自分の生き方にもつなげていきたい。		

友達のよさを認め合いながら、よりよい人間関係を築いていきたい。

導入

○男女で協力することは大切だと思いますか。

【思う93%】

【思わない7%】

○男女で協力することができていると思いますか。

【思う37%】

【思わない63%】

展開

○陽子・幸世の気持ちがよく分かる人はピンク、直希・良夫の気持ちがよく分かる人は青、どちらも分かる人はまん中で心のメーターを動かしましょう。



振り返り

○男女関係なく協力することのよさとはなんだろう。

- ・みんなとやることで、より楽しめる
- ・励ましてもらえる
- ・できなかったことができるようになる

- ・事前のアンケート結果を提示することで、子供たちがギャップに気付く

- ・心のメーターを活用した見える化
- ・それぞれの立場を明確にし、考えを話し合う



- ・自分事として考えることができる振り返りの充実と時間の確保
- ・道徳的価値理解について価値を問う発問

【⑤海田中学校】 道徳科の授業について

具体的な取組(カリキュラム)

全学年の先生方との連携からカリキュラム編成

日々の各学年の様子や実態や、行事との関わりを考えながら
生徒が必然性をもって授業に取り組めるカリキュラム編成をして
いった。

そろそろテスト勉強の意識を
高めていきたいけど、生徒が
なかなかやる気ださないね。

命に関わる授業を2回続けて
やるのはなかなか生徒が
必要性を感じないかもしれな
い。



自分の可能性

学期ごとに1回で、忘れたころ
にもう一度やっていきましょ
う。

具体的な取組(カリキュラム)



道徳プログラムの作成

日々道徳で学んだことが行事で実践としてあらわれ、また行事で実践したことを道徳の授業で再度振り返っていくことで深い学びにつながっていった。

具体的な取組(日々の授業づくり)

担任と事前の打ち合わせ・事後の振り返りを行う
授業の流れや、日ごろの授業での困りごとなどを確認したり
他の先生の授業の情報交流を行ったりしています。

この教科書の発問
で生徒は深く考えるのかな？

生徒がなかなか発言しないの
をどうしたらいいんでしょう？



S先生が「○○」と発問
すると「□□」と深く考える生徒
ができました。

K先生が「○○」と自分の
体験を話しながら会話形式
で生徒とまとめをしていまし
た。

【⑥海田西中学校】道徳科の授業について

①児童生徒が自分事として捉えることができる課題設定

②主体的に話し合い、考えを深めることができる発問づくりと関わり合いの場の設定

③自分の生活と関連付けさせるとともに自らの考えの深化や変容を捉えさせる。

テーマ
「思いやり」

- ・人の気持ちを考える
- ・やさしさ
- ・助けること
- ・人の役に立つこと
- ・相手のことを考える



主発問

個人の考えをグループで共有

- 苑子が変わったのはなぜだと思うか。
 - ・一緒に活動すると楽しいと思ったから。
 - ・周りの友達が、がんばっているから。
 - ・クラスメイトの思いが伝わったから。
 - ・周りの自分への思いに気付いたから。

- ◇問い返すことで周りの人に支えられていることに気付かせる。
- ◇ワークシートに理由と共に記入する。
各班で意見交流をし、理由とともに発表する。
全体で交流する。



グループから全体共有へ
全体から個へ

- ・みんなが背中を押した
- ・主人公自身もみんなの気持ちに気づいた
- ・みんなが行動したから

○周りの人にとってあなたはどのような存在でありたいか。

△あなたのクラスに苑子のような子がいたらどうする？

自分事として考えられる
補助発問

ふりかえり

もう一度「思いやり」について書く

- ・人の気持ちを考えて行動する
- ・相手のことを理解して行動する
- ・人の為になるような行動をする
- ・行動が広がっていくこと